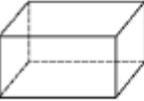
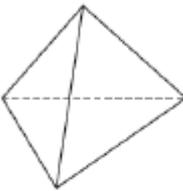


評価問題例

1 直方体は何面体ですか。

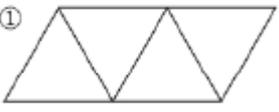


2 正四面体について、次の問に答えなさい。

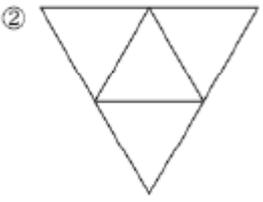


(1) 正四面体の展開図を選びなさい

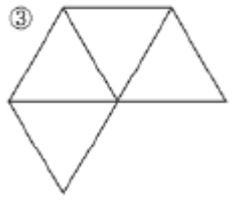
①



②



③



(1) 面の形を答えなさい。      (2) 頂点の数を答えなさい。      (3) 辺の数を答えなさい。

(4) 1つの頂点に集まっている面の数を答えなさい。

3 次のそれぞれの条件にあてはまる正多面体をすべて答えなさい。

(1) 面の形が正三角形である。

(2) 1つの頂点に集まっている辺の数が3つである。

(3) 1つの頂点に集まっている面の数が4つである。

(4) (2), (3)について、どのように考えて正多面体を答えたか、説明しなさい。

[問題シートへ](#)

評価問題のポイント

[HOME](#)

[単元の流れへ](#)

小学校で扱う立体は立方体、直方体を中心であり、立体に対する生徒の認識は、非常に狭いものである。

2-(1)の問題については、平成19年度の本府学力診断テストで出題された問題であるが、③を選択したり、①を選択しない誤答が多い。(③を選択 25.3%、①を選択しなかった 38.8%)  
授業で行った数学的活動(具体物を操作する活動、考えたり説明したりする活動等)を振り返り、その展開図について考えさせる。

3-(4)の問題については、(2), (3)の問題から、正多面体の定義を基に答える問題である。頂点に集まる面の角度等も踏まえ、数学的な表現を用いて簡潔に説明させる。